



長田会計事務所

2017年8月号

Vol. 135

通信



TOPICS



- ◇老子「上善の言葉」
- ◇人の輪 数珠つなぎ ~社会保険労務士法人ティムス 玉坪郁子代表 インタビュー~
- ◇メンバーの似顔絵アイコンができました
- ◇経営者のお話をききに行って来ました ~インターンシップ生~
- ◇長田会計事務所 部活報告! 未来そぞう塾運営部 編
- ◇長田会計事務所の〇〇なコト
- ◇お仕事備忘録 ◇編集後記

老子「上善の言葉」

人を知る者は智ちなり、
自ら知る者は明めいなり。

他人のことがわかるのは智者といえるが、
真の自分を知る者こそ明智の人である。



宮下真著「心の疲れがすうっと消える 老子 上善の言葉」より引用

自分が何をするべきかを客観的に考え、自らをコントロールし、自分を活かすことができる
ことが”自分を知る”ということではないでしょうか。

この言葉について所内で話し合ったとき、自分の目的をはっきりともって、目先の欲望に
打ち克つ意思の強さを身につけたいと思いました。



【発行者】

長田会計事務所
大阪市中央区徳井町2-2-9-701
TEL 06-6944-2111 FAX 06-6944-2110
Mail nagata@office-smile.jp
HP <http://office-smile.jp/>

【編集部】

編集長 大江 未咲 (おおえみさき)
部員 遠藤 悅代 (えんどうえつよ)
小倉 優花 (おぐらゆうか)
発行責任者 長田 雅子 (ながたまさこ)

☆未来そぞう塾、開講しています☆

詳しくは別紙のご案内をご覧ください。



人の輪 数珠つなぎ

弊所とお付き合いのある、元気なお客様や取引先様を紹介するコーナー。

第6回目は、社会保険労務士法人ティムス 玉坪郁子代表をご紹介します！

玉坪代表には長田会計事務所でも勉強会の講師をしていただいたり、弊所のお客様の社会保険の手続きをお願いしています。

長田所長（以下 長）社労士になろうと思ったきっかけは何ですか？

玉坪代表（以下 玉）資格を取ろうと思ったのは会社勤めをしていた時です。もともとはソウトウェアの技術者になりたくてその業界で勤めていました。

ある時、人事労務部門に移り給与計算をすることになったのですが、その時に初めて社会保険というものがあるのだと意識しました。今まで何年も給与明細をもらっていたのにきちんと見ていなかったのです。その後、社会保険労務士の資格をもった人が入社してきたのですが、すぐに辞めてしまいました。

今思うと失礼な話ですが、あの人でも取れるのならと思い勉強を始めたのがきっかけです。

長 そこから開業に至ったのはなぜですか？

玉 会社が株式上場して社長が交代したのですが、ある日社長から呼ばれ、「会社の人材をどうしていくかなどは社長が考えるので、管理部門のあなたが考えなくてよい。人材採用の業務から給与計算の担当に戻るか、社労士の仕事をもって会社を出るかどちらか考えて欲しい」と言われました。一週間考える時間をもらえたのですが、その場で「会社を出る」と即答しました。今考えると無鉄砲極まりないです。



会社を辞めたあとは、大先輩のオフィスで働かせていただくというお話をありました。しかし、その頃に読んだ本の中に“どちらがワクワクするか”という内容が書かれており、刺激を受けました。その時は40代だったこともあり、今さらまた勤めるよりは開業して自分でやってみようと思いました。

長 社労士のお仕事は知らない人も多いと思いますが、どのようなことをされているのでしょうか？

玉 社労士の仕事は社会保険の手続きや就業規則の作成、労務の相談などです。

社員さんが一人でもいれば、どのように給料にメリハリをつけるか、社内制度をどうやっていくかと悩まない経営者はいません。そういった“人”に関する悩みと一緒に解決していきます。

社労士は、コンサルや講演、執筆などにシフトしなければ今後仕事がなくなっていくのではないかと言われることがあります。私もそちらにシフトした方がいいのではないかと考えた時期もありました。しかし2011年の東北の震災の時に社会に求められたのは労務管理や手続きでした。労務管理から軸足をはずさずにやっていく改めて思いました。その業務をしながら、ワークライフバランスやメンタルヘルス、労働斡旋なども網羅できるようにチームで仕事をしようと決意しました。

長 ワークライフバランスについては、事務所でも取り組まれていますよね。

玉 働き方改革ですね。キラキラしたイメージがありますが、結局は時間管理を正しくすることがスタートになります。中小企業はまだ無理だとお考えの経営者様は多いですが、中小企業でも取り組まれて、効率的な働き方をすることで業績が上がっている会社もあります。自分の事務所も含めて取り組んでいかなければならぬと思います。

長 今までどのような想いで経営をされてきましたか？

玉 6年勤めていて育児休業も取っているスタッフがいるのですが、その人が“日本一働きたい社労士法人になる”と言いました。“働きやすい”ではなく“働きたい”です。独立することもできるけど、あえてこのチームで自分のやりたいことを実現するんだということを思って働く事務所になればいいなと本気で思っています。

社労士事務所は先生とその他スタッフという感じで、スタッフの顔を出していないところが多いですが、弊所ではホームページにスタッフのプロフィールも載せています。

事務所には“ティムス”的由来が書かれたプレートが飾られています

T Trust(信頼) Try(挑戦) Thank(ありがとう、感謝)

i Intelligence(インテリジェンス) Innovation(変革) Idea(アイデア、考え)

M Management(マネジメント) Mind(マインド、心) Message(メッセージ、言葉)

S Support(サポート、支援) Success giving(人の成功を応援する) Smile(いつも笑顔で)



人の輪 数珠つなぎ

長 法人を設立して2年にならぬですが、これまで振り返っていかがでしょうか？

玉 法人化して6月で丸2年になりました。1年目はあっという間に過ぎていきました。2年目は育児休業をとった所員が一人いたのですが、組織が小さいのでやはり大変でした。現在は私を含め社労士3名と社労士を目指しているスタッフが2名います。また社労士のうち1名は家庭の事情で現在は在宅勤務をしているのですが、在宅ワークやテレワークを試すいい機会となっています。

長 これまで在宅勤務の制度はなかったのですか？

玉 育児休業の復帰前に在宅勤務したスタッフはいました。それ以外の理由での取得ははじめてです。今在宅勤務をしているスタッフも初めは「時短勤務になると迷惑をかけるので辞める」と言ったのですが、私の方から「あなたが辞める方が困る」と伝え、在宅勤務をしてもらうことにしました。

長 新規顧客開拓はどのようにされているのですか？

玉 今まで色々な人たちの紹介が多かったです。でも法人化して人を雇っているからには、営業ルートを確立していくかなければいけないと思っています。お客様は喜んでいるけど社員は泣いている、ということではいけないと思うからです。

長 今期はその点が課題ですか？

玉 そうですね。今やっとスタッフもそろい、在宅勤務ができる環境も整えているので、何とかしていきたいですね。

長 情報共有についてもしっかりと仕組みをつくられていますよね。

玉 誰がいつ急な休暇をとってもいいような状態を目指しています。朝メール、夜メールというものをしており、作業スケジュールや進捗状況を全員で共有して仕事を進めています。朝礼も毎朝テーマを決めて実施しています。

長 チームで仕事をしようと思ったきっかけは何ですか？

玉 6年くらい前に入院したのですが、それまでは仕事のためなら自分の身は削っていいと思っていた。私がカバーするので、みんなはワークライフバランスをとってくださいという考えでした。しかし健康だけが取り柄だと思っていた自分が入院をしたとき、「頼り頼られる関係」の大切さが分かりました。それまでは、自分が人に頼ることは想像していませんでした。でも、一方的に頼られるばかりの組織はいけないと実感し、頼り頼られるお互い様の組織にしていきたいと思いました。

長 最後に、会社の将来像はどのようにイメージされていますか？

玉 2020年のオリンピックの時に法人として最高益がでるよう目指しています。売上目標もみんなで話し合って決めました。そのためにも、スタッフそれぞれが専門領域をもって稼げるようになればいいなと思います。その一方で、“子育てをしながらでも個人の能力を発揮できる環境づくり”もしていきたいです。

あとは、65歳になったらダブル代表にして徐々に引き継いでいこうと思っています。

長 ありがとうございました。高校の先輩である玉坪さん。中小企業家同友会で出会ってから、長田会計事務所のお客様の労務についてお世話になっています。玉坪さんがいつもチャレンジしている姿や社員を大切にしている想いは女性経営者としてとても尊敬しています。

チャレンジといえば、ボクシングは今もされているのですか？

玉 最近はサボリ気味ですが、今も行っています。通い始めて10年以上になります。

小倉（長田会計事務所インターンシップ生）お休みは土日ですか？



玉 土日は休むようにしています。一人でやっていた頃なら考えられなかったのですが、今はチームでやっているおかげで土日は休めます。今年の1月末に開業して初めて1週間のお休みをもらってハワイに行って来ました。20年ぶりだったので、とても楽しく、絶対にまた行きたいと思って計画しています。



社会保険労務士法人ティムス

（所在地）〒540-0026 大阪市中央区内本町2丁目3番8号 ダイアパレスビル本町609号室

TEL : 06-4790-8233 FAX : 06-4790-8234 HP: <http://www.tims-biz.com>

メンバーの似顔絵アイコンができました

所長以下メンバーの似顔絵アイコンを作りました。

スマートホンのアプリで作成したのですが、とても似ております。

記事を執筆した際や記事に登場した際に、サインのように使用する予定です。

ご覧いただきながら、「こんな顔をしているのか～」とお楽しみいただけたら幸いです。



所長
長田 雅子



所長の父
長田 豊



スタッフ
遠藤悦代



大江未咲



小向紗妃



インターンシップ生
野間口慶



小倉優花



玉川晃基



福本夏子



岡 拓海



望月彩愛

経営者のお話をききに行ってきました

インターンシップ生の野間口慶です。

先日、所長が所属している経営者団体、大阪府中小企業家同友会の例会報告リハーサルに参加しました。報告した会社は、会社案内やホームページ、キャラクター等の企画・デザインを主な事業としている会社です。

二代目の社長である報告者の方は、バブル崩壊時に前社長の父親とタッグで悪魔のような人員カットを行い、自分のことしか考えておらず、陰で「子ダヌキ」と言われたのだそうです。結果的に誰もいなくなり一からのスタートとなったことが、経営者としての原点でした。

その後同友会に入会し、自分はただ結果だけを見る経営ごっこをしていただけだと感じたそうです。プロセスを見ること、経営理念をつくり共有することの重要さを学んだとおっしゃっていました。

また、MK（みんなで考える）会を立ち上げ、他社との情報共有の場をつくり、コミュニケーションを密にして新たなアイデアを生み出す取り組みも行っているそうです。

お話をきいて、社長の経営に対する信念、社員全員で会社を盛り上げていこうというモチベーションの高さを肌で感じました。

弊所の朝礼で行っている経営理念の唱和や、Good&New（24時間以内に起こった嬉しかった話の共有）をする意味も再確認することができました。



長田会計事務所 部活報告！ 未来そうぞう塾運営部 編

4月から「部活」がスタートしました！

現在は5つの部が活動しており、職場の快適化やセミナーの運営など様々な分野で活動しています。

そんな部活の内容や様子を順番にご紹介します。

第3回目の部活報告は、「未来そうぞう塾運営部」をご紹介します。

部活名

未来そうぞう塾運営部

活動の目的

自ら未来を創りたい人に行動を変えるきっかけを与える勉強会を企画し、運営する

活動の内容

未来そうぞう塾の勉強会の企画・運営・周知

部員

遠藤悦代（部長）、大江未咲、小向紗妃、野間口慶



部長よりひとこと

『自ら学んで活かす』は弊所の10年ビジョンのひとつです。
これからもともに学び、活かせる勉強会を提供していきます。

未来そうぞう塾
～決算書をさらりと読もう！活かそう！～
ご参加いただいた方のアンケートです。

Q. 参加された目的をお聞かせください

- ・新しい知識を入れて、自社の向上に活かすため
- ・決算書の数字をどのようにして理解していくのか知りたかった
- ・自社のことを知って、経営に活用していきたかった

Q. わかった点、わからなかった点

- ・経営状態をより深く知ることができた。
- ・会社を分析して改善のヒントになることもわかつて大変満足しました。

未来そうぞう塾は少人数で質問や参加者の交流のしやすい勉強会です。下半期の講座予定は別紙でお送りしておりますので、お気軽にご参加ください！



インタビューにご登場いただいた
社会保険労務士の玉坪郁子代表にも、
ご登壇いただきました。

長田 雅子 (スタッフ)



「浴衣で盆踊り」

子供のころ地域の納涼会で、浴衣を母に着せてもらってよく盆踊りに行っていました。

河内音頭や大阪音頭など、音楽にのって、櫓に上っている歌手の歌と太鼓に合わせて、友達と楽しく踊りました。

当時の写真を見てみると、私の浴衣の袖が地面と平行になっているところまで腕を振っているものがあり、張り切って踊っていたのが良く分かります。

そのころの感覚が残っているせいか、太鼓の音を聞くだけで、心が躍ります。



福本 夏子

(インターンシップ生)



「私は夏子です」

私の名前の季節のためか、やっぱ
り一番好きな季節は夏です。

各地方で祭りが多く開催されたり、花火大
会があちこちであり、活気溢れる雰囲気が大好
きです。

最近は、夏を考える思い出るのは、二年前
に友人とキャンプに一泊二日で行った事です。
そのキャンプ場の近くに川があったり少しアス
レチックがあったりしたので、大はしゃぎでひ
たすら遊び尽くし、翌日は激しい筋肉痛に見舞
われました。



それも楽しい思い出で、一緒に行つ
た友人たちとはよくあの日は楽しかつ
たなあと話します。思い出す度に、
夏はすごく遊びたい気持ちに駆られ
ます。

長田会計事務所の ○○なコト

今月のお題： 「夏といえば」

来月のお題は、
「オススメの旅先」です。

2017年8月 お仕事備忘録

1. 個人事業者の税金の納付
2. 随時改定の反映（4月昇給の場合）
3. 賞与所得税の納付
4. 年金受給に必要な資格期間の短縮
5. 夏季休暇にまつわる諸業務
6. 中元、暑中見舞い状の礼状送付

野間口 慶 (インターンシップ生)



「サーフィン」

毎年、夏に帰省（鹿児島県）する度に離島へ遊びにいきます。

昨年は、種子島に行ってきました。海へ行くと多くの人がサーフィンをしていたので、そのとき持っていたスイカの浮き輪で自分も波乗りに挑戦しました。すると、見事に溺れ悔しい思いをしたことを覚えています。

今年は、可愛いスイカではなくサーフボードでかっこよくキメたいです。



遠藤 悅代 (スタッフ)



「冷たい麺」

私にとって夏といえば「冷たい麺」です。

両親の故郷は麺どころで、家には手延べうどんや冷麦、素麺など
がいつもあり、暑くなってくると、冷たい麺類が頻繁に食事に登場していました。

わが家の麺つゆは瀬戸内でよく使われるいりこ出汁で、祖母も母も手作りしていました。祖父は祖母の作る麺つゆでうどんを食べるのが大好きだったので、今でも食べると祖父を思い出します。

今でも昔ほどではありませんが、冷たい麺の頻度は高いと思います。

岩手の叔母から届く盛岡冷麺もよく食卓に上
ります。ひょっとすると冷やし中華よりも
多いかもしれません。

よく冷えた麺を「ツルツルッ」といた
だくと、「ああ、夏だな」と感じます。



編集後記

人の輪数珠つなぎでは、今回も貴重なお話を聞くことができました。玉坪先生ありがとうございました。初めは緊張しましたが、とても気さくに話してください、お話するとあっという間でした。

また、10年間ボクシングを継続されているということに、とても驚きました。仕事の時間とリフレッシュの時間を作ることは、仕事をする上でもとても大切なことだと思います。

また来年ハワイへ行かれたら、お話を聞きたいです。

